



2025 年度 日本写真学会年次大会発表募集 1st Paper Call



2025 年度の日本写真学会年次大会は、学会創立 100 周年の記念大会として開催します。今年度も広く参加いただけるよう、対面とオンラインを組み合わせたハイブリッド方式による年次大会を実施します。今回も後述する発表申込分野を立ち上げていますが、日本写真学会ではイメージング新規領域の開拓に取り組んでおり、申込は例示したものに限りません。写真やイメージにつながるの広い範囲からの発表申込をお待ちしています。学術研究発表の場としての口頭発表、ポスター発表の他に、もっと気軽になんでも広く見せて議論したい場として一昨年から行っている「サロンレビュー・ギャラリー」を今年もオンラインにて開催します。後者のみの参加も可能ですので、この企画にもぜひご参加ください。

日本写真学会 会長 中野 寧
年次大会名誉実行委員長 吉野 弘章
年次大会実行委員長 山田 勝実
副実行委員長・内田 孝幸、飯野 裕明、福田 努

- 【日時】 2025 年 5 月 31 日(土)～6月1日(日)
- 【会場】 東京工芸大学中野キャンパス + オンライン
- 【主催】 一般社団法人 日本写真学会
- 【共催】 学校法人 東京工芸大学
- 【協賛】 画像関連学会連合会 (画像電子学会、日本印刷学会、日本画像学会)

【発表形式とスケジュール】

- 5月31日(土)：口頭発表(会場、オンライン含む)、学会賞授賞式(会場)、情報交換会(会場)
- 6月1日(日)：口頭発表(会場、オンライン含む)、ポスター発表(会場)、
・サロンレビュー・ギャラリー(オンライン)

セッション	会場	オンライン
創立100周年記念セッション	○	○
口頭発表	○	○
ポスターセッション	○	×
サロンレビュー・ギャラリー	×	○
授賞式	○	×
情報交換会	○	×

創立 100 周年記念セッション：創立 100 周年記念セッションとして、基調講演、特別講演などを行います。

口頭発表：今年度も会場での対面による発表として、31,1 日に行います。発表者は原則会場においでください。遠方で会場での参加が困難な方などのために、オンライン(Zoom システム)での発表も可能とします。実行委員長にお申し出ください。発表時間は質疑応答を含め 20 分の予定です。(発表研修によっては短くなる可能性があります。)

ポスター発表(会場)：会場にて 1 日に対面で行います。ポスターセッション会場の部屋にポスターを貼り付けて展示します。発表では説明・議論・質疑応答を行います。コアタイムを設けますので、発表者はその時間帯にポスターの前にいてください。

注意事項：口頭発表・ポスター発表の内容には、学術的新規性が含まれている必要があります。

サロンレビュー・ギャラリー：オンラインで 1 日に行います。Spatial Chat のシステムを用いて行います。その中の各部屋に展示したいものをアップします。コアタイムを設けますが、発表者の在室は必須ではありません。在室時間をあらかじめ独自に設定・表示して、その間の入室者とやりとりすることもできます。内容は研究発表に限定しません。研究や技術のアイデア・企画、天体などの技を極めた写真、役に立つノウハウや製品、写真に関わる活動の紹介などを披露してもらい議論します。企業、大学、NPO などの組織紹介、作品や機器の展示、趣味の紹介や成果展示も含めます。口頭発表と同じ演題で申し込んで、詳細な資料をここでも展示することで、より深く議論することもできます。

【発表資格】

口頭発表とポスター発表の登壇者は、日本写真学会の正会員(シニア会員を含む)か学生会員であることが必要です。発表申込み時に入会すれば、登壇者となることができます。サロンレビュー・ギャラリーの発表者は会員でなくてもかまいませんが、大会への参加登録(サロンレビュー・ギャラリー単独の登録を含む)は必要です。

発表資格	口頭発表	ポスター発表	サロンレビュー・ギャラリー
会員・入会予定	○	○	○
非会員	×	×	○

【研究発表募集分野】

日本写真学会では発表分野を6つに再編しております。これらを独立に行うのではなく、各分野間の重なり・融合を促進するようプログラムを組みます。

発表募集分野

1. **大きな宇宙から小さな粒子：宇宙科学と素粒子科学のイメージング** (天文・天体写真、素粒子理論・検出、原子核乾板など)
2. **環境・安全・エネルギーとつながる光と画像：画像が見守る良い環境と安全な社会、光や画像が関わって生み出す持続可能なエネルギー**：(リモートセンシング、セキュリティ、太陽エネルギー、ドローンセンシング、フォトグラメトリーなど)
3. **光と画像が織りなすもの：光と画像の技術革新** (光機能性材料、画像形成材料、メタマテリアル、カメラ、ディスプレイ、スマートフォンなど)
4. **変身する画像：IT技術との融合で変身する画像が作る新しい社会** (写真画像の処理、写真画像評価、芸術との融合など)
5. **撮る画像と撮られる画像の文化と歴史：撮る人間の意識と、撮られた画像のその後** (写真の表現と技術、感性、画像保存・アーカイブ・写真史など)
6. **心豊かな社会と写真画像：画像によって得られる健康と、画像が働きかける豊かな心とが醸し出す生活** (健康管理、写真セラピー、介護、写真を用いた教育など)

【発表申込】

発表を希望される方は、下記 URL (日本写真学会 HP にも掲載) の発表申込フォームに、登壇者または発表代表者の氏名、メールアドレス、発表題目および発表概要(200字以内)を記入して送信してください。記載いただいたアドレス宛に申込 ID とより詳細な情報を記入していただく発表申込フォーム確定版の URL をお送りします。そちらに必要事項をご記入の上、締切日までに送信してお申し込みを確定してください。

同じ発表者・グループの申込みであっても、発表題目ごとにお申し込みいただきそれぞれの ID を取得してください。ただし、口頭発表とサロンレビュー・ギャラリーを同じ題目で行う場合は、合わせて1件となります。

なお、お申し込みにあたっては、当学会の大会等における行動規範を承諾していただきます。

発表申込フォーム URL : <https://forms.gle/jLenNzigGscQcWiV6> (GoogleForms 使用)

発表申込締切日 : 2025 年 4 月 18 日 (金) ⚠️ **締切は厳守ください、延長は行いません。**

【講演要旨】

口頭発表・ポスター発表をされる方は、すべて講演要旨を作成いただきます。講演要旨は1週間前から大会 HP 上で見る您可以通过。また大会後に日本写真学会誌に掲載の予定です。予稿原稿提出の詳細については、発表者に作成要領をご連絡します。**公開日は学会開催一週間前の5月24日を予定しています。**

予稿原稿締切日 : 2025 年 4 月 30 日 (水) ⚠️ **締切は厳守ください、延長は行いません。**

【大会参加申込】

サロンレビュー・ギャラリーを含む全ての発表への参加が可能な「全発表」と、サロンレビュー・ギャラリーのみへの参加が可能な「サロンレビュー・ギャラリーのみ」の2つで申し込みを受け付けます。

【参加費】

◆全発表への参加

正会員(協賛学会会員を含む) 10,000 円、シニア会員 7,000 円、学生会員 4,000 円、学生団体会員 3,000 円(学生団体会員として登録されている方)、非会員 12,000 円、学生非会員 5,000 円。

参加費	正会員	シニア会員	学生会員	学生団体会員	非会員	学生非会員
全発表に参加	10,000	7,000	4,000	3,000	12,000	5,000

【情報交換会への参加】5月31日発表終了後、**情報交換会**を開催致します。**参加無料**ですので、会場参加の皆様は、発表者および参加会員間の情報交換の場にご参加ください。

◆サロンレビュー・ギャラリーのみへの参加※

一般 3,000 円、学生 2,000 円 (会員・非会員の区別はありません)

参加費	一般 (会員・非会員)	学生 (会員、非会員)
サロンレビュー・ギャラリーのみ参加	3,000	2,000

※日程の関係で情報交換会の参加は無し。

参加申込フォーム URL は、参加募集案内に掲載します。

注意事項：一般発表（口頭、ポスター、サロンレビュー・ギャラリー）申込の方も、参加登録（参加費支払）が必要となります。参加募集の際、参加登録をお願いします。

【発表表彰】

本大会の発表に対して、以下のように発表表彰を行います。

◆口頭発表

学生優秀口頭発表賞： 優秀な口頭発表を行った学生に対して

若手優秀口頭発表賞： 優秀な口頭発表を行った若手に対して

◆ポスター発表

学生優秀ポスター発表賞： 優秀なポスター発表を行った学生に対して

若手優秀ポスター発表賞： 優秀なポスター発表を行った若手に対して

◆サロンレビュー・ギャラリー

アート賞： おもしろいまたは優れた芸術性をもった写真あるいは静止画・動画等の発表に対して

レビュー賞： おもしろいまたは優れた調査・研究・考察・レビュー等の発表に対して

【連絡先】

◆申込に関するお問い合わせは年次大会実行委員長へお願いします。

年次大会実行委員長 山田勝実 E-mail：kyamada@t-kougei.ac.jp

◆大会のお問い合わせは写真学会事務局へお願いします。

日本写真学会事務局 年次大会係 E-mail：info@spij.jp Tel：03-3373-0724

参加申込フォームについて

・現案

回答の選択に応じて支払サイトへのリンクを記載した画面が表示されるつくりになりました。

リンクをクリックすると別画面でそれぞれの支払サイトが表示されます。

懸念点としては、支払画面での操作後に元の申し込みフォームに戻って続きの記入（行動規範への同意）をして送信してもらわないといけないことです。

具体的な操作や注意書きはフォーム内に記載しています。

・申込内容にあった支払サイトの URL を記載したメールを自動返信する案については、フォームの送信と支払いのタイミングが大きく開いた場合に、誰の支払いかを確認するのが面倒なケースがあります（カードの名義が会社の社長名だったり、旧姓だったり・・・）

試してご検討ください。

以下は今の案の場合の参加申込の会告表記案

【大会参加申込】

サロンレビュー・ギャラリーを含む全ての発表への参加が可能な「全発表」と、サロンレビュー・ギャラリーのみへの参加が可能な「サロンレビュー・ギャラリーのみ」の2種で申し込みを受け付けます。

下記 URL の参加申込フォームから参加費お支払いと合わせてお申し込みください。お支払いにはクレジットカードおよび GooglePay または ApplePay がご利用いただけますが、それらでのお支払いが難しい場合は、申込フォーム内に記入欄がありますのでご希望のお支払い方法を記入してください。

参加申込フォーム URL: <https://forms.gle/YsJUnZaBmhwphBm27>（GoogleForms 使用）